

六月二十四日（月）

## 「2年道徳授業での思い」

「たったひとつのたからもの」の授業から、クラス全員が真剣に考え、『精いっぱい生きるとは、どんな生き方のことだろう』の問いに自分の考えを書きました。

自分の限界を知り、しっかり自分の人生と向き合って生きていくことだと思う。どれだけ自分にハンディがあっても自分は自分だし、もしその存在を否定するのであれば、その人を笑ってやればよい。人の言うことなんて気にしないでよい。自分の人生、自分の心、自分の限界だけを見ていたら、自分に正直に生きられると思う。そして、そんな自分を助けてくれる人との思い出を明日の活力にして、自分の精一杯を生きられるとよい。

あなたの考えも聞いてみたいです。